

言語聴覚学科

CURRICULUM

カリキュラム（予定）

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
<p>専門基礎科目</p> <p>言語聴覚士に 必須の基礎科目</p>	<p>医療と福祉 人間発達学 リハビリテーション概論 病理学 臨床医学総論 小児科学 高齢者・障害者の心理 高齢者・障害者福祉論 介護福祉論</p>	<p>整形外科学 内科学 神経内科学 精神医学 リハビリテーション医学 老年医学 臨床心理学 薬理学 微生物学 栄養学 救急医学 衛生・公衆衛生学</p>	<p>職場倫理・職場管理学 安全管理論 関連法規</p>	
<p>専門教育科目</p> <p>言語聴覚 専門科目</p> <p>言語聴覚士に固有 かつ必須の科目</p> <p>言語聴覚学科に おける学習研究の 根幹を成す科目</p>	<p>言語聴覚療法基礎演習 音声学 言語発達学 生理・解剖学 音声・言語・聴覚医学(聴覚) 音声・言語・聴覚医学(発声発語) 認知・学習心理学 心理測定法 発達期言語・コミュニケーションの 問題と介入 理論I 聴覚リハビリテーション学I 聴覚リハビリテーション演習I</p>	<p>言語学 音響学 耳鼻咽喉科学 形成外科学 臨床歯科医学 音声・言語・聴覚医学(神経) 言語心理学 高次脳機能言語聴覚療法 発達期言語・コミュニケーションの 問題と介入 理論II 発達期言語・コミュニケーションの 問題と介入 理論III 発達期言語・コミュニケーションの 問題と介入 演習I 発達期言語・コミュニケーションの 問題と介入 演習II 発声発語リハビリテーション学I 発声発語リハビリテーション演習I 聴覚リハビリテーション学II 聴覚リハビリテーション演習II 臨床実習特講I 臨床実習特講II 基礎実習 論文講読法</p>	<p>社会福祉・教育 失語症学I 失語症学II 失語症学演習I 失語症学演習II 発達期言語・コミュニケーションの 問題と介入 演習III 発声発語リハビリテーション学II 発声発語リハビリテーション演習II 発声発語リハビリテーション演習III 摂食嚥下機能言語聴覚療法 摂食嚥下機能言語聴覚療法演習 聴覚リハビリテーション学III 聴覚リハビリテーション演習III 地域言語聴覚療法 チーム医療演習 臨床実習特講III 臨床実習特講IV</p>	<p>総合言語聴覚療法セミナー 臨床実習I 臨床実習II 卒業研究</p>

太字は「必修科目」。

卒業に必要な単位	共通科目	専門教育科目	自由選択科目
128	30	92	6